

# 小樽市住宅マスタープラン（素案）の概要

## ■ 計画策定の目的

「小樽市住宅マスタープラン」は、安全で快適に暮らせる住環境づくりを推進するため、公営住宅整備や民間住宅リフォーム支援などの住宅施策の方針を示す計画で、今後10年間の住宅施策の目標や展開方向を示す計画として策定するものです。

現在の計画が平成26年度で終了することから、現行計画を点検・見直し、新たに理念や目標を定め、必要な施策を加えることにより、本市の住環境の向上を図る計画とします。

## ■ 新計画での理念と基本目標

新しい計画では、本市の持つ自然環境や歴史、特徴ある街並みと調和し、さらには子どもから高齢者まで誰もが暮らしやすく、このまちに住み続けることができる施策を展開するため、基本理念を「小樽に住まう 安心、安全、快適な住環境づくり」と定めます。

また、基本目標は、「小樽の風土に根ざした良質な居住環境づくり」「子どもから高齢者まで安心して暮らせる住環境づくり」「既存ストックの有効活用」の3つとし、本市の他の関連計画と連携を図りながら、第6次小樽市総合計画の住宅分野の施策の実現に資するものとします。

## ■ 計画の主な記載内容

- 1 計画の目的と方法
- 2 住宅事情と課題
- 3 基本理念と基本目標
- 4 施策の展開方向と主な施策
- 5 重点施策と施策の展開方法
- 6 計画の実現に向けて